

子どもたちの未来に 食の安心をつなぐ



私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

その考え方を国消国産といいます。



JAグループサポーター
林修

日本は今、食料の約6割を輸入に頼っています。



もしも輸入が難しくなって、必要な食べものが足りなくなったら...農畜産物は、足りなくなったからといって、すぐに生産を拡大することはできません。だから、日ごろから「国消国産」を進めることが、とても大事。「国産」をもっと食べましょう。

国産を食べると、いいこといっぱい!

<p>自給力アップで、いざというとき安心!</p>	<p>日本の農業を食べて応援できる!</p>	<p>おいしくて安全・安心な食事を実現!</p>	<p>輸送で出るCO2を減らし、SDGsに貢献!</p>
---------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------------

国消国産が日本の食の未来をつくりまします。

国消国産を、楽しく実践! JA直売所に行こう!!

みんなに人気のJA直売所。とれたての農畜産物が、たくさん並んでいます。その地域ならではの野菜や果物、魅力的な加工品に出会えることも、JA直売所ならではの楽しさです。



JA直売所

JA直売所をさがしてみよう。

お近くのJA直売所をはじめ、全国1,000店舗以上のJA直売所は、右の二次元コードからさがせます。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ